

2020年度 国際理解学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	阿野 幸一
基礎ゼミのテーマ	英語を「学ぶこと」と「教えること」について考えましょう。日本人が英語を身につけるための効果的な方法について、また、英語のコミュニケーション能力を伸ばす授業について、文献や授業映像から考察します。ゼミでは、英語を使ったコミュニケーション活動を多く取り入れます。
サブテキストなど	英語を使った活動の体験に加えて、英語学習についての資料を配布し、小中高などで行われている優れた授業の映像を見ます。
お勧め対象	英語の学び方や教え方に興味を持っている学生。ゼミでの使用言語は、前半の時間は英語、後半は日本語と使い分けて行います。

担当者名	生田 祐子
基礎ゼミのテーマ	《異文化+国際理解の道具としての英語》 × 私の未来 英語による発信力は言語の知識（単語や文法）+ WTC(=Willingness to Communicate/対話する意志力)+使用頻度（機会や環境）が鍵です。このゼミでは語彙力と WTC を高め、英語を使用する環境として、SDGs(持続可能な開発目標)を題材にミニ模擬国連を体験します。皆さん自身が世界につながり、自分の未来を描きながら学習スキルを楽しく学びませんか。
サブテキストなど	必要な教材を配布します。
お勧め対象	1. NY 国連研修や英語模擬国連への参加を願っている学生。 2. 国際理解の視点から英語を教えたい教師の卵。 3. 長期留学や夢のために英語力向上を願っている学生。

担当者名	榎本 アンドリュー
基礎ゼミのテーマ	American Minority Studies provides a multidisciplinary analysis of the subordinate/dominant statuses of individuals and groups by recognizing the impact of race/ethnicity, gender, and socioeconomic class of individuals and groups in relationship to American society.
サブテキストなど	Students will be reading, watching, and listening to authentic English materials, which will be provided by the instructor.
お勧め対象	Students who are interested in American culture and taking a seminar conducted in English will greatly appreciate this class.

担当者名	金井 恵里可
基礎ゼミのテーマ	新聞を読む 社会を知る —新聞記事を持ち寄ってグループディスカッション・グループ発表・個人発表を行うことにより、社会を見る目を養う—
サブテキストなど	日刊新聞各紙(スポーツ紙は除く) インターネット版のプリントアウトでもよいが、検索機能によって記事を選んではいけません。
お勧め対象	世界と日本で起きていることを幅広く知りたい学生。社会の動きについて、クラスで論じ合いたいと思っている学生。

担当者名	北野 マグダ
基礎ゼミのテーマ	Writing and research skills will be introduced through exploring the topic of how people can learn to speak a second language fluently. Students will try out different methods themselves, and report their findings formally.
サブテキストなど	Students will read both English and Japanese materials, to be assigned in class.
お勧め対象	Lessons will concentrate on English skills, so those already confident in their Japanese writing and researching skills are recommended.

2020年度 国際理解学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	齊藤 功高
基礎ゼミのテーマ	世界の中の日本、日本の中の世界 一世界の現状と日本の立ち位置を学び、日本の中の国際化を調査し、それらに関するディベートを通して、今後の日本と自分の方向性を検討する
サブテキストなど	新聞、雑誌、資料、ネットなどのデータを通して学習します。その他授業で使うテキストが出てくれば、その都度指示します。
お勧め対象	国際協力分野の学生でグローバルゼミナールの中の日本の針路に関心のある学生

担当者名	孫 美幸
基礎ゼミのテーマ	【地域に広がる学びの場再発見！】 学校だけが学びの場ではありません。美術館、博物館、図書館といった生涯学習施設から、地域のアートギャラリー、カフェ、食堂など、多様な場所があります。平和・公正・共生の社会に向けて、現在どのような学びの場があるのか、私たちが今後どのように創造できるのか、グループワークを通して一緒に考えてみましょう。
サブテキストなど	授業内で適宜資料を配布し、参考文献もお知らせします。
お勧め対象	地域の美術館、博物館、図書館、カフェや食堂などのイベントに関心のある方、生涯学習や社会教育の視点から多様な人々が支え合う平和な社会づくりについて考えたい方を歓迎します。

担当者名	千葉 克裕
基礎ゼミのテーマ	新書を講読しながら外国語習得のしくみについて基礎知識を学びます。それらの理論を自分の英語学習に反映させるとともに、興味のあるトピックを選び、文献の調べ方・レポートの書き方と発表の仕方を学びます。
サブテキストなど	「外国語学習の科学－第二言語習得論とは何か」白井恭弘著 岩波新書 700円（税別）
お勧め対象	外国語はどんな順序で身につけていくのか？どうやったら効果的に学んだり、教えたりできるのか？その仕組みに興味のある学生にお勧めです。

担当者名	山崎 裕子
基礎ゼミのテーマ	<「哲学」という視点で、本質を見抜く力をつけましょう> サブテキストから、「ものを考えるとはどのようなことか」「哲学と科学」「哲学と宗教」などを取り上げる予定です。ゼミ生が順番で発表、一週間のニュースも交代で発表します。
サブテキストなど	谷川徹三『哲学案内』講談社学術文庫 （『哲学案内』は現在販売されていませんので、その一部をプリント配布します）。
お勧め対象	本を読むことと考えることが好きな学生。考える力を培い、世界に目を向けて、本質と本物を見抜く力をつけたいと思っている学生。